

令和2年度 第1回稚内市環境審議会 議事録

1. 日 時：令和2年10月21日（水） 10：00 ～ 11：30
2. 場 所：稚内市役所 3階 市長会議室
3. 出席者：委員11名中8名出席
4. 会議の概要
 - ① 開会
 - ② 報告
 - (1) 第2次稚内市環境基本計画（平成30年度及び、令和元年度）年次報告
について
 - (2) 稚内市地球温暖化対策実行計画（平成30年度及び、令和元年度）実施状
況の報告について
 - ③ 議事
次期稚内市地球温暖化対策実行計画の策定について
 - ④ その他
 - ⑤ 閉会

◆報告事項1 第2次稚内市環境基本計画（平成30年度及び令和元年度）年次報告について（資料1・2）

＜事務局説明＞

- この報告書は、稚内市環境基本条例第9条の規定により、環境の状況、環境基本計画に基づいて実施された施策の取組状況などを明らかにするための報告書として作成。
- 稚内市では、豊かな自然環境を次世代に引き継ぐため、平成15年3月に「稚内市環境基本条例」を制定し、平成18年2月に「稚内市環境基本計画」を策定、平成23年3月には、市民一人ひとりが環境に対する意識を一層高めるため、自ら参加・行動することを宣言した「環境都市宣言」を行った。
- 「稚内市環境基本計画」の計画期間終了に伴い、「第2次稚内市環境基本計画」を平成30年3月に策定。本計画では目指す環境像として「人と地球にやさしいまち わっかない」を実現させるため、4つの基本目標と1つの各分野共通目標を掲げ、7つの個別目標からなる18の施策により構成。

◇資料1 平成30年度 第2次稚内市環境基本計画 年次報告書

～資料により説明～

- 2ページの環境指標として、環境省の公表する稚内市全体の二酸化炭素排出量は、基準年度が473,965 (t-CO₂)、現年度2016年度は463,676 (t-CO₂)。
- 市民一人当たりの二酸化炭素排出量は基準年度で12.84 (t-CO₂/人・年)、現年度は13.06 (t-CO₂/人・年)となり微増。
- 再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素削減相当量については、天北ウインドファームが運転開始したことにより、基準年に比べ32,789 (t-CO₂/年)増加。

※資料20ページ、環境指標の生活排水処理率の基準を89.0%→89.8%に訂正。

◇資料2 令和元年度 第2次稚内市環境基本計画 年次報告書

～資料により説明～

- 2 ページの環境指標については、環境省の公表する稚内市全体の二酸化炭素排出量は、基準年度が473,965 (t-CO₂)、現年度(2017年度)は468,188 (t-CO₂)。
- 市民一人当たりの二酸化炭素排出量は、現年度は13.44 (t-CO₂/人・年)となり微増。
- 再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素削減相当量については、前年度に比べ横ばい。

(質問・意見等なし)

◆報告事項2 稚内市地球温暖化対策実行計画(平成30年度及び令和元年度)実施状況(資料3～5)

<事務局説明>

◇資料3 稚内市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)

- 市内全域を対象とした二酸化炭素排出量の削減を目指すために平成23年2月に策定、目標を達成するため、具体的な取組を示している。
- 計画期間は、平成23年度から令和2年度の10年間で、平成2年と比較して、二酸化炭素排出量25%削減を目標とする計画。

～資料により説明～

- 市内全域における二酸化炭素排出量は、環境省の公表値を使用しており、環境省が今年3月に遡及修正したことにより、基準年度の排出量及び、目標年度の排出量に変更。公表値は2年遅れで毎年3月に公表され、最新値は2017年度(平成29年度)となっている。
- 2017年度の排出量は468,188 (t-CO₂)で、基準年比で10.2%の削減に留まり、目標年度の2020年に25%削減は大変厳しい状況。東日本大震災によって原発が稼働停止したことにより、火力発電による発電が増えたことで、算定に用いる排出係数が増加したことが要因。
- 部門別では、業務、家庭、船舶が増加し、それ以外は減少している状況。

◇資料4 稚内市地球温暖化対策実行計画 平成30年度実施状況報告書

●市役所の事務、事業に伴う二酸化炭素排出量の削減を目的に、平成23年4月に策定。

●市の主な施設12施設が対象で、温室効果ガスは区域施策編と同様に二酸化炭素(CO₂)を対象とし、計画期間は区域施策編と同様、平成23年から令和2年の10年間で、平成18年度の実績を基準に7.3%削減を目標。

～資料により説明～

●1ページ、平成30年度の実績は、12施設合計で平成18年度比4.2%減。前年度に比べ、12施設中8施設で二酸化炭素の排出量が減少。

●特に10月は、平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震によるブラックアウトの影響により、市内全体で節電が再認識され、これまで行ってきた節電の取り組みをさらに強化したことにより、電気使用量が全施設で減少。

◇資料5 稚内市地球温暖化対策実行計画 令和元年度実施状況報告書

～資料により説明～

●1ページ、令和元年度の実績は12施設合計で平成18年度比4.8%減。前年度に比べ、12施設中8施設で二酸化炭素の排出量が減少。

●削減量については、A重油、ガソリンの2項目で大半を占め、A重油は省エネ、節電の取り組みの他、新型コロナウイルスの影響による施設閉鎖等により暖房設備の使用が減少したことで減少、また公用車の使用が減少したことによりガソリンの使用量が減少。

(質問・意見等なし)

議事 次期稚内市地球温暖化対策実行計画の策定について（資料 6-1、6-2）

<事務局説明>

- 「稚内市地球温暖化対策実行計画」区域施策編と、事務事業編の計画期間が今年度末で計画期間が終了することから、次期計画の策定に向け、現在策定作業を進めている。
- 現計画策定以降の流れは、国は2016年（平成28年度）5月に、我が国の温室効果ガスを、中期目標の2030年度（令和12年）において、2013年度（平成25年度）比26%削減、長期目標の2050年度（令和32年）には80%削減を目指すため「地球温暖化対策計画」を策定。
- 地球温暖化対策の新しい枠組み「パリ協定」が、2016年11月に発行され、世界の温室効果ガス排出量を今世紀後半で実質ゼロにし、産業革命以降の気温上昇を2℃未満、できれば1.5℃程度に抑える目標が掲げられている。
- 次期計画では、これらを踏まえ目標の設定を検討し、現計画では再生エネルギー導入量が多い本市の取組が評価されていないため、取組の評価を出来るように、独自指標の設定等を検討する。

◇資料6-1 策定スケジュール

～資料により説明～

- 現在、アンケート調査を終え、温室効果ガス排出量の整理や、削減に向けた取組の検討中であり、12月末には計画案をとりまとめ、令和3年1月にパブリックコメントを行い、令和3年3月に策定を行う予定。8月には、本計画を策定するにあたり、市民及び事業者の意識や実態を把握するとともに、ご意見やご要望をお聞きして計画の基礎資料とするためのアンケート調査を実施。

◇資料6-2 アンケート調査結果

～資料により説明～

- 市民意識調査は、市内に居住する18歳以上の市民から無作為に2,000名を抽出、調査票を郵送し、568名より回答。
- 事業者意識調査は、市内に所存する事業所から無作為に100事業所を抽出、調査票を郵送し、45事業者から回答。

●調査は8月3日から8月18日の期間で実施。

[2 ページ～22 ページ 市民アンケートの結果]

●8 ページ下段、「世帯当たりの電気・灯油・LPG の支払い料金」は、稚内市と北海道を比較した結果、稚内市では電気の支払い料金が北海道平均よりも安く、灯油とLPGについては高い状況。

●17 ページ～19 ページ、問 17「現計画の取組の満足度と重要度」は、「新エネルギーの導入」が満足度、重要度ともに高く、逆に「省エネルギーの推進」については重要度が高いものの、満足度が低くなっており、重点的な改善が必要。

●20 ページ、問 18「地球温暖化を防ぐ取組として市に望むこと」は、「省エネ設備や省エネ住宅等の普及にかかる補助金などの支援制度を充実する」が最も多く44.3%、次に「ごみの減量やリサイクルなど、資源の有効利用を促進する」が36.3%。

[23 ページ～47 ページ 事業者アンケートの結果]

●37 ページ、問 12(2)「地球温暖化対策の実施状況（ソフト面）」は、「実施している」は、「節電のこころがけ」が最も多く83.7%、次に「冷暖房の適切な温度設定」が76.7%。

●41 ページ～43 ページ、問 15「現計画の取組みの満足度と重要度」は、市民アンケートとほぼ同様の内容で、「新エネルギーの導入」が満足度、重要度共に高く、逆に「省エネルギーの推進」については重要度が高いものの、満足度中間点となっている。

●45 ページ、問 17「地球温暖化を防ぐ取組として市に望むこと」は、「省エネ設備や省エネ住宅等の普及にかかる補助金などの支援制度を充実する（LED化やエコ家電・設備への買い替えなど）」が最も多く46.5%、次に「新エネルギー等の導入にかかる補助金などの支援制度を充実する」が30.2%

(質疑・意見等)

●新たな地球温暖化対策実行計画策定にあたり、地球温暖化に関する取組の取り

まとめや市民、事業者の意識についてのアンケートの状況を説明頂いたが、この状況で効果的な対策を打つために何をすべきかが大事なポイントになるのではないかと。

- 次世代に向けて、こどもたちに風力施設、蓄電池、送電網関係の現地視察を行うことで環境に対するイメージが強くなるのではないかと。
- 現在の環境教育で取り組まれているものや、これから環境教育として、実際にできることは何かないかと。
- 節電や節水、いろんな面において各学校や保育所で、こどもたちと一緒に取り組んでいる。ここから家庭に帰って、地域にどのように広げていくかは課題であり、まだまだ学校で出来ることはあると思う。
- 温暖化の影響で環境が変わり昔と今を比べて生活にこれだけ影響があるということをごどもたちにもっと伝えられたらと思う。同時に稚内の良さをこどもたちに伝えて、実感させていくことが大事なのではないかと。
- こどもが環境の取組として、何をするのかを先に身に着けてから家庭で持ち帰ったり、社会のなかで必要なことを伝えていく役割を担ってもらったりすることが環境の取組についても広がりをもたせるのではないかと。
- 小さい頃から教育の中で環境に関する危機感や大切さを教えていただきたい。
- 稚内はゴミステーションの管理や除雪の管理が素晴らしい。
- ごみステーションを綺麗にして下さっているボランティアや有志の方が必ずいて、その人達のためにも誰でも綺麗に片づけられるような工夫を市にお願いしたい。
- 大型ごみを出す際、予約してチケットを買ったりするなど手間暇がかかるので簡略化してほしい。
- 散策をする人のために公園等に雨風が凌げる囲いがあるといいのではないかと。
- 地域への貢献の取り組み、環境への貢献は出来ることはさせていただきたい。
- 地球規模の問題に対して、既に手遅れなのではと思うこともある。
- 産業界の取り組みで、削減出来るCO₂の量と比べると、市民活動での削減出来る量はどの程度の意味があるのだろうと考えてしまうが、そうではなく、個人、事業者、行政みんなが出来ることを最大限取組まないとは解決できない問

題なのではないか。行政の取組の中で、市民一人ひとりが取り組める目標を明確にすることが大事。

- 意識的に行うべき行動と、無意識のうちに行うべき行動を明確にすることが大事なのではないか。市民の皆さんに関して、意識的に行う活動を絞っていく一方で、無意識の内に省エネに貢献していることを社会のシステムに取り組むことが行政として大事なのではないか。
- 環境問題については、悲劇的であればあるほど話し手にとっては話しやすいが、それを聞いた子どもたちにとってこの先の未来が明るいものではないという風になりかねないと思うので、過去の公害という困難に乗り越えてきた話などを織り交ぜながら、子どもには未来は明るいものだということを意識づけることも重要ではないか。
- 小学校の方で森林教室を行ったが、その日に体験したことは将来大人になっても忘れないのではないか。
- 市と市民が地道な取組を行っていることがすごいことだと思うので今後も引き続き行ってほしいと思う。
- 一人当たりのごみの排出量が多いということを初めて知ったが、市民の方にもごみの処理する際にエネルギーが必要という発想になっていただいた方がいいのではないか。
- ごみを排出した後の話というのは、意外と市民の方はあまり知らないので、綺麗になるまでのプロセスを行政側でPRする必要があるのではないか。
- 地球温暖化の影響によって近年あまり北海道にいなかった野生動物等の話を環境教育の中でできればいい。
- 環境指標の二酸化炭素排出量の指標について、右肩上がりになっている背景とか、例えば一人世帯が多いとか人口減によるものなど稚内市の独自性の背景があるのかどうかという点を分析しているのか？

⇒日本全体で排出しているものを環境省で公表している数値を元に、当時の人口で割り返している数字。本来ならば各世帯に確認をしてみたいが、費用対効果を考えると難しい。アンケートとは別に市職員に協力してもらい、何人世帯でどのくらい使用しているかアンケートを行っており、参考となるベースになる

数値を持っておきたいということで実施している。これらを用いて稚内市独自の数値として出したい。市民の皆様が頑張ったからこうなった、というような数値を示すことができればいい。

- 国が出している指標という立場のもので作らなければいけないことと、市民の皆様はどういう取り組みが有効なのかをしっかりと示すことでやる気が出るというところが大事な部分になると思うので、特に環境教育の部分は共通に取り組んでいただきたい。
- 環境学習・環境教育が必要ということを計画のメインに載せていきたいという思いでいました。今回皆さんに言っていただいたことや、無意識に出来ることが必要だということですが、こどもたちに伝えることでそれが当たり前になれば無理にならない。無理のない節電があると思うが、無理は我慢になってしまうので、自然に取り組める当たり前なことに繋がっていけるようにできればと思う。

以上